



コロナ禍で見つめ直した 学校教育の姿

外国人教員研修留学生プログラム 2021年度 国際教育シンポジウム

2022年2月12日（土） | 12時 - 14時 (GMT+9)
ZOOMを用いたオンライン形式 (参加費無料)
日本語/英語 (同時通訳あり)

登壇者:

- **Mario Alfredo Jimenez**, メキシコ
(Joaquin Herrera Arroyo Technical Secondary School)
- **Ken Chantha**, カンボジア
(Takeo Provincial Teacher Training College)
- **Goh Ying Ying**, シンガポール
(Ministry of Education Singapore)
- **野口悦子**, 日本
(神栖市立第二中学校)

概要:

COVID-19は、子どもたちの学びにどのような影響を及ぼしたのだろうか。コロナ禍における教育実践を通して、世界の教師は学校教育の在り方をどのように見つめ直したのだろうか。

コロナ禍に立ち向かう世界の教育実践から、学校教育の課題と展望を考究する。

問い合わせ先:

久保園梓

kubozono.azusa.gn@u.tsukuba.ac.jp

申込方法:

<https://forms.gle/xEEsF7DyZ3uriz2QA>

